

県政だより

さん SUN 高知10

KOCHI PREFECTURE'S
OFFICIAL INFORMATION

2014 No.236



高知家の食卓グルメ 7 東洋町 こけら寿司

たっぷりのユズ酢と焼きサバのほぐし身をご飯に混ぜ、薄焼き卵、ニンジンとニンジン葉、シイタケを彩りよく載せた押し寿司。大きな木枠で何十人前も作る東洋町の郷土料理。毎週土曜日に開催する野根の朝市や、「海の駅 東洋町」で販売しています。

問 東洋町産業建設課 TEL0887・29・3395



特集

みんなで逃げるみんなで助かるために
～災害時要配慮者の避難支援の取り組み～

◆ 県政ピックアップ

- ① 学力向上の歩みを確かなものに
- ② 「高知家・まるごと東部博」にご期待ください!

◆ 高知家自慢の家族

地域みんなの力で守る、一人ひとりの大切な命
障害者支援施設 大方誠心園 施設長 森本 孝男さん

学力向上の歩みを確かなものに

平成26年度全国学力・学習状況調査結果から

県では、平成24年3月に策定した「高知県教育振興基本計画重点プラン」に基づき、子どもたちが志を抱き、夢をかなえるために必要な「知」「徳」「体」の力を育成する取り組みを充実させています。特に「知(学力向上)」の分野では、「小学校は全国上位に」「中学校は全国平均に」「引き上げること」を目標に、子どもたちが自ら学び、考える力を育てる取り組みを全力で進めています。

今回は、8月25日に公表された「全国学力・学習状況調査(※)」の結果の概要と、今後のさらなる学力向上に向けた取り組みをご紹介します。

※「全国学力・学習状況調査」全国の小学校6年生と中学校3年生を対象として、平成19年度から国語、算数・数学の学力と、生活習慣や学習状況などを調査しています。今年も、全国すべての公立小中学校を対象とした調査が4月22日に実施されました。

今後の学力向上への取り組み

調査が始まった平成19年度から、本県の子どもの学力は改善傾向にあり、「自分には、よいところがある」と思う「学校のきまり(規則)」を守っている「など、心の土壌も培われてきています。今後も子どもたちの学力をさらに高めていくためには、今回の調査結果を丁寧に分析し、より効果的な対策を講じていく必要があります。県では、次のような取り組みを強化することで、学力向上の歩みを確実に進めていきたいと考えています。

思考力や表現力の育成

今回の調査結果で課題がより明らかになった思考力や表現力の育成に向けて、次の対策を実施していきます。

- ・学習シートなどの教材や指導用資料の活用を徹底
- ・国語における思考力の育成に重点をおいた教材の作成と活用
- ・国語・数学の教員の指導力を向上する研修の充実

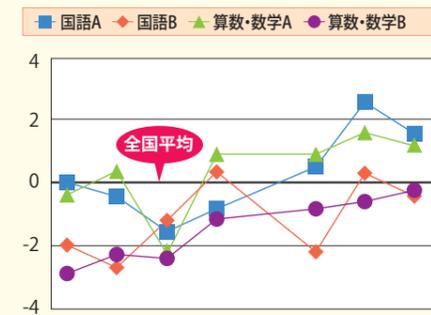
ことばの力の育成

新聞を活用した授業の推進や、県の推薦図書リストの中から、子どもたちがお薦

県内小・中学生の学力の状況

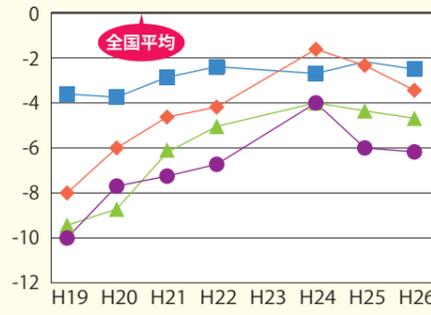
小学生

昨年度と同様、国語・算数ともに全国平均を上回りましたが、基礎的な知識を活用する力を問うB問題では、全国平均をわずかに下回る結果となっています。

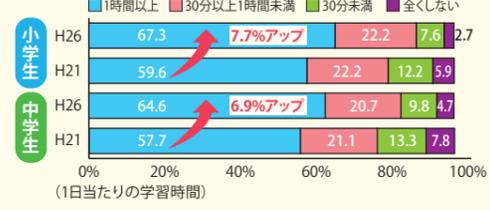


中学生

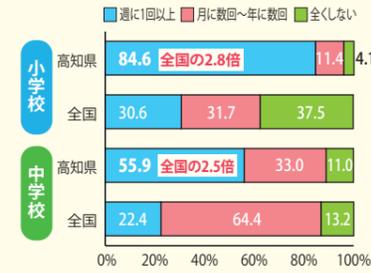
調査が始まった平成19年度からは改善傾向ですが、各教科とも全国平均を下回っており、特に基礎的な知識を活用する力を問うB問題への対策が課題となっています。



県内小・中学生の家庭学習の状況



放課後を利用した学校での補充学習の状況



高知県では、小学校の84.6%、中学校の55.9%が、放課後を利用した補充学習を週に1回以上実施しています。こうした取り組みの積み重ねが、子どもたちの基礎学力の定着につながってきています。



県政ピックアップ

2



平成27年4月29日～12月23日 開催決定!! 「高知家・まるごと東部博」にご期待ください!

高知県の東部地域には、世界ジオパークに認定された室戸ジオパークなどの雄大な自然、空海ゆかりのパワースポット、キンメ丼やちりめん丼、こけら寿司などの絶品グルメ、陶芸や製糖などの伝統文化、魚梁瀬森林鉄道などの歴史遺産、そして何より地域で暮らす人々の温かさといった、高知家の魅力がギュギュッと凝縮されています。また、高知東部自動車道の延伸が進むなど、東部地域の魅力を県内外の方々

にも体感していただくための環境が整いつつあります。**こ**の機を捉えて、来年の4月29日から、「高知県東部の人のおもてなしとジオの恵みに出会う旅」をコンセプトとした「高知家・まるごと東部博」を開催することになりました。また、本番に先駆けて、東部のええもんがぎゅぎゅ詰まった**ブレイVENT**を、この秋から続々と開催します。ぜひこの機会に東部地域の魅力を満喫してください。

高知東海岸グルメまつり & 西日本ご当地じゃこサミット

ブレイVENT第一弾

県東部が誇る海・山・川の豊かな食材を使ったご当地グルメをはじめ、西日本各地の「じゃこ料理」が一堂に集結。ごめん・なはり線のキャラクターショーや郷土芸能のステージイベントなども併せてお楽しみください。

日10月11日(土)・12日(日) **所**安芸市役所とその周辺

10月11日(土)の10時30分、高知を拠点に活躍する沖縄出身の6人組J-POPバンド「**ジャーパーボンス**」が、安芸市役所にやってくる!東部博のイメージソング「**Happy**」を歌って、みんなと一緒に盛り上がり!

その他の主なブレイVENT

- ①光のフェスタinモノの庭**
日12月5(金)・6(土)・12(金)・13(土)・19(金)・20(土)・23(火)・24(水)・25(木)
所北川村「モノの庭」マルモッタン園内
※夜の「睡蓮の池」周辺をライトアップして、幻想的な空間を演出します。
- ②第10回土佐の町家ひなまつり**
日平成27年2月28日(土)～3月3日(火)
所室戸市・北川村・奈半利町・田野町・安田町・安芸市
- ③「ごめん・なはり線」の特別列車も出発進行!**
11月「ゆず列車」 12月「イルミネーション列車」
1・2月「観光びらき列車」 2・3月「ひなまつり列車」
※この他にもブレイVENTが盛りたくさん。詳しくは下記のHPをご確認ください。

問い合わせ 高知県東部地域博覧会推進協議会 TEL 0887・34・0866 「まるごと東部博」HP <http://kochi-toubu.jp/>

Activity Report

問い合わせ 県教育委員会小中学校課 TEL 088・821・4638 HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/>

Activity Report

みんなで逃げる みんなが助かるために

災害時要配慮者の
避難支援の取り組み

1 災害時の避難に支援が必要な方の名簿が 地域の避難支援の関係者に提供されます

地震や風水害などの自然災害から命を守るために迅速な避難が求められる中、地域には高齢者や障害のある方、乳幼児など、災害時に配慮が必要な方（要配慮者）が多数いらっしゃいます。

平成23年の東日本大震災では、要配慮者や、またこうした方々を救おうとされた消防関係者や民生委員など、多くの尊い命が失われました（下図参照）。

こうした要配慮者の中でも、災害時に二人で避難することが困難な方（避難行動要支援者）がどんな状況でどこに住み、いざという時に誰が支援するのか事前に分かっていたら、より円滑な避難支援が行われ、犠牲者を大幅に減らすことができます。

そこで、昨年6月に災害対策基本法が改正された後、次のような新しい仕組みが始まりました。

- ① 避難行動要支援者の名簿の作成が市町村に義務付けられます。
- ② 名簿は、ご本人から同意を得られた場合に限り、地域で避難支援を行う関係者例：消防機関・警察・民生委員・社会福祉協議会・自主防災組織などに平常時から提供されます。

2 要配慮者の避難支援に向けた 県の取り組みをご紹介します

こうした新たな仕組みも踏まえて、県では、これまでの要配慮者の避難支援対策に加え、次のような取り組みを進めています。

◆「高知県災害時における要配慮者の避難支援ガイドライン」を策定

県や市町村、県民の皆さままで力を合わせて、災害時の犠牲者を一人でも減らすために、要配慮者の避難支援が適切に行われるよう、指針を今年3月にとりまとめ、市町村や地域の仕組みづくりを支援しています。

◆福祉避難所（※）の指定・整備を促進

高齢者施設や障害者施設を福祉避難所として指定し、高齢者や障害のある方などの避難生活に必要な物資や器材の購入を支援しています。

◆「福祉避難所運営訓練マニュアル」を作成

モリ市町村（安芸市・黒潮町・中土佐町）での訓練や研修会などを開催し、福祉避難所の運営に必要な人材の育成・確保につなげていきます。



災害時に備えて、地域の皆さままで取り組んでいただきたいことをまとめたパンフレット「みんなで逃げるみんなが助かる〜災害時要配慮者の避難支援の手引き〜」を作成し、市町村や地域で避難支援を行う関係者の方々に配布しました。また、この内容を関係者以外の方の皆さまにも幅広く知っていただくため、概要版のリーフレットを県庁の県民室や市町村の窓口などで配布しています。下記の地域福祉政策課のHPでもご覧いただけますので、皆さまの地域の防災活動にぜひお役立てください。



※福祉避難所とは
一般の避難所では生活に支障がある高齢者や障害のある方などを受け入れるために、市町村が指定する避難所で、平成16年の新潟県中越地震が発生した際に初めて開設されました。

「避難行動要支援者名簿」を活用して、できることから地域のみんなが災害への備えを始めましょう

Step 1 地域でお互いを知るため、 抜け漏れのない「名簿」づくり

「名簿」は各市町村が作成します。地域の皆さまにおかれましても、支援が必要な方の情報を市町村に提供していただきますようお願いいたします。

Step 2 地域で考え、一人ひとりの 避難計画を作る

災害時には周りも自分も混乱し、大変な状況になることが予想されます。普段から一人ひとりがどのように避難し、助け合っていくのかを、支援が必要なご本人やご家族を含む関係者で話し合い、個別の避難計画を作っておきましょう。



Step 3 地域で協力して、 計画した避難方法を試す

良くできた個別計画でも「災害時に初めてやってみる」ではうまくいきません。普段から訓練などを通じて、地域での支え合いの関係づくりを進めましょう。

災害に強い地域づくりは、 日ごろの見守りや支え合いから！

県では、南海トラフ地震をはじめとしたあらゆる災害から県民の皆さまの命を守るため、引き続き全力で地域地域の防災減災の取り組みを応援してまいります。県民の皆さまにおかれましても、今回ご紹介したような避難支援の取り組みを日ごろの見守り活動にもご活用いただき、まずは人と人との絆を強めることを通じて、災害に強い地域づくりにつなげてまいります。ご協力ください。よろしくお願いいたします。

平成26年8月 豪雨による被害への 対応と今後のさらなる 対策について

8月初旬の台風12号と11号の影響により、高知県内も記録的な豪雨に見舞われました。広島での土砂災害や全国のその他の地域で亡くなられた方々に心からお悔やみ申し上げます。県内では、この豪雨で亡くなられた方はいらっしゃらなかったものの、浸水などの住宅への被害が2000棟以上、さらには、土砂災害などにより道路が寸断され、2878人の方が一時的に孤立されるなど、大変に不安な思いをされた方もたくさんいらっしゃいます。まずは、こうした被害に遭われた県民の皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

県では、今回の豪雨による被害から1日も早く復旧するとともに、今後同様の災害が起きた場合にも被害を最小限にとどめるための対策を進めてまいります。

1 今回の災害による被害への対応について

① まずは、今回被災した92カ所の県管理道路、22カ所の地すべり、42河川流域での浸水などの被害（8月25日時点）について、直ちに応急措置を実施しています。

② 農業分野や林業分野などに生じた甚大な被害に対して、実施可能な支援策を直ちに進めるとともに、さらに必要となる対策については、県議会9月補正予算案に計上しています。

2 再度災害などの防止について

① 今回、広範囲に浸水被害をもたらした宇治川・天神ヶ谷川（いの町）、日下川・戸梶川（日高村）、紅水川（高知市）、吉見川（四万十町）等について、国・県・市町村などの関係機関による協議会を設置し、各河川の治水能力を増強させるための方策を検討します。

② 土砂災害から人命を守るために、昨年度より土砂災害警戒区域の指定を年間500カ所から1000カ所に倍増して進めています。平成28年度からはさらにスピードアップして、年間2000カ所の指定を行うため、来年度は事前の調査の実施数を倍増します。また、県民の皆さまに事前に危険な箇所を知っていただくため、警戒区域指定前の土砂災害危険箇所等についても、土砂災害に関する学習会の開催などを通じてさらなる周知を図ります。

県では、近い将来に高い確率で起こるといわれている南海トラフ地震や、今後も繰り返し襲ってくる台風や大雨の被害に対して、できる限り最小限の被害を食い止めることができるよう、全力で対策を進めてまいります。県民の皆さまも、県のHPに掲載している「高知県防災マップ」で、土砂災害危険箇所や津波浸水予測図をご確認いただくなど、日ごろから災害に備えてくださいますようお願い申し上げます。



11月1日は、高知県教育の日「志・とさ学びの日」です!

この日をきっかけに、高知家の家族みんなで教育について考えませんか? HP:<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/manabinohi.html>

とさ学びの日 検索

募集

沖縄・土佐之塔慰霊巡拝の旅 参加者募集

沖縄および南方諸地域で戦没された方々を追悼し、平和を祈念するために沖縄県八重瀬町に建立された「土佐之塔」慰霊巡拝の旅に参加する戦没者の遺族の方を募集します。

日 11月15日(土)～17日(月)
所 沖縄県八重瀬町具志頭 数 35人 料 62,000円
申込期限 10月23日(木)
申込 (公財)高知県遺族会 Tel 088-884-8700

県有地を売却します

入札書は、郵送(簡易書留)または直接持参により受け付けます。なお、現地説明の日程や入札手続きなどの詳細はホームページをご覧ください。

地域	所在地	地目・地積等	最低売却価格
東部	①安芸郡田野町字西森次318番3	宅地 320.66㎡ 建物あり	2,270,000円
	②香南市赤岡町字城山前1605番4	宅地 382.33㎡ 建物あり	5,338,630円
西部	③須崎市大間西町233番3	宅地 223.58㎡ 建物なし	2,280,000円
	④宿毛市小筑紫町小筑紫字尾崎山502番19	宅地 455.86㎡ 建物あり	3,352,000円

入札受付期間 10月9日(木)～22日(水)
問 県庁管財課 Tel 088-823-9323
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/110801/>



催し

県立盲学校体験入学

見え方や眼について気になる方を対象に、盲学校での授業体験や就学・入学に関する相談を行います。

【中学3年生以上(成人可)】
日 11月20日(木)9時30分～15時30分
【中学2年生以下(乳幼児可)】
日 11月21日(金)9時30分～15時
所 県立盲学校(高知市大膳町)
申込期限 11月5日(水)
申込方法 郵送またはFAX
申問 〒780-0926 高知市大膳町6-32 県立盲学校
Tel 088-823-8721
Fax 088-873-9643
HP <http://www.kochinet.ed.jp/mo-s/>



情報ひろば

日 日時
所 場所
対 対象
数 募集人数
料 参加料・受講料
申 申込先
お問い合わせ先
Tel 電話番号
Fax ファックス番号
HP ホームページURL
E メールアドレス
を表しています。

第5回 こうち介護の日2014

11月11日の「介護の日」にあわせて、「介護の日作文コンテスト」の表彰式のほか、介護の仕事体験や介護相談、COWCOW爆笑ライブ、「列車戦隊トッキュウジャー」ショーなどの多彩な催しを行います。

日 11月9日(日)10時～16時
所 高知市中央公園(高知市帯屋町)
料 無料
問 県庁高齢者福祉課 Tel 088-823-9631
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060201/>

高知オレンジリボン キャンペーン2014 講演会

「虐待的環境が子どもの人生を変える」をテーマに、こころぎふ臨床心理センターの長谷川博一さんによる講演会を行います。申し込みは不要です。気軽にお越しください。

日 10月25日(土)13時30分～16時(受付13時から)
所 四万十市立中央公民館 大ホール(四万十市右山五月町) 料 無料
問 児童家庭支援センターわかかさ
Tel 0880-33-0258

お知らせ

高知県高校生等奨学給付金の申請手続きはお済みですか

平成26年度に高等学校等に入学した1年生の保護者で、次の要件を満たす方に奨学給付金を支給します。まだ申請がお済みでない方はお早めに手続きをお願いします。

対 7月1日の時点で次の①～③の要件をすべて満たす方

- ①保護者が県内に在住
- ②保護者全員の平成26年度の市町村民税所得割が非課税または生活保護(生業扶助)受給世帯
- ③高校生等が高等学校等就学支援金の受給権者

※学び直し支援(中途退学者が学び直す場合などが該当)の対象者も受給できる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

申請期限 11月14日(金)消印有効
申請案内配付場所 県内の高等学校等、県教育委員会高等学校課、県庁私学・大学支援課
申請方法 郵送(県内の高等学校等に通われている場合は在学している学校を通じて申請)

支給額 27,800円～138,000円
※世帯状況等によって支給額は異なります。

申問 【国公立高校】
県教育委員会高等学校課 Tel 088-821-4851
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311701/>

【私立高校等】
県庁私学・大学支援課 Tel 088-823-9135
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/140901/>

戦没者等の妻の皆さまへ ～特別給付金の請求手続きはお済みですか～

次の方を対象に特別給付金が継続支給されます。まだ請求されていない方は、お早めに手続きをお願いします。

対 第22回特別給付金「い号」の受給権を取得し、平成25年4月1日現在、公務扶助料や遺族年金などの給付を受けている戦没者等の妻

請求期限 平成28年6月13日(月)
※その他の支給要件、請求手続きなどについては、お問い合わせください。

問 お住まいの市町村援護担当課または県庁地域福祉政策課 Tel 088-823-9662

赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が実施されます。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動に役立てられます。多くの皆さまのご支援、ご協力をお願いします。

問 社会福祉法人 高知県共同募金会
Tel 088-844-3525
HP <http://www.akaihane-kochi.jp>



第9回高知国際版画 トリエナーレ展

土佐和紙と版画の文化の発展を願い、1990年から3年に1度開催している「高知国際版画トリエンナーレ展」。今回は約200点の厳選された入賞・入選作品を展示します。ぜひこの機会に、世界レベルの版画作品と土佐和紙の魅力を堪能してください。

日 10月11日(土)～11月30日(日) 9時～17時

※月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)

所 いの町紙の博物館(吾川郡いの町)
料 一般500円(前売300円)・小中高生100円
問 土佐和紙国際化実行委員会(いの町紙の博物館内) Tel 088-893-0886

HP <http://kamihaku.com/>

畜産試験場まつり & 茶業試験場まつり

両試験場の研究・事業成果などを展示します。また、畜産試験場で飼育する動物たちを見学していただけるほか、豚肉の試食や野菜の収穫体験などを実施。茶業試験場による土佐茶の試飲やほうじ茶の製造実演なども行います。

日 11月2日(日)10時～15時
所 県畜産試験場(佐川町中組) 料 無料
問 県畜産試験場 Tel 0889-22-0044
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/160908/>
問 県茶業試験場 Tel 0889-32-1024
HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/160530/>

第10回 高知もくもくランド2014秋まつり

10周年の今年は「木育から広がる家族の笑顔」をテーマに、木造住宅関連企業による住宅相談、木育スタンプラリー、親子で楽しめる木工教室、森の検定、林業や木造住宅に関するセミナーなどを開催します。住宅に使われる木材がどのように作られているのかを楽しみながら学べます。ご家族・ご友人と一緒に、森の恵みを感じる1日を過ごしてみませんか。

日 10月25日(土)・26日(日) 10時～17時
所 高知市中央公園(高知市帯屋町)
料 無料
問 高知県木材普及推進協会
Tel 088-883-6721



といたったマニュアルも作っています。ですが、避難された皆さんの命を守り、安心して生活し

ていただくためには、誠心園の力だけでは十分とは言えません。そこで、昨年3月、町内7つの施設で福祉避難所協議会を組織しました。災害時でも連絡を取り合えるように衛星携帯電話を準備したり、道路の寸断などで自分の職場まで行くことができない職員は近くの福祉避難所でお手伝いをするといった協力関係を築いていきます。

地域の皆さんと共に、福祉避難所運営訓練を実施

8月28日、誠心園に協議会のメンバーが集まって、高齢者や発達障害者など5つの要支援者モデルの方々、にどのような支援ができるのかを具体的に検証する「福祉避難所運営訓練」を実施しました。近隣地域の方に20人ほど参加していただき、一緒に



つながりを強めながら、福祉避難所としてのノウハウを積み上げていきたいと思っています。

◎問い合わせ 幡多郡黒潮町加持33番地 TEL0880-43-2139 FAX0880-43-2186

日本の健康長寿県構想

高知家

自慢の家族

一人ひとりの大切な命、地域みんなの力で守る、

障害者支援施設 大方誠心園施設長 森本 孝男さん

このコーナーでは、県内各地で高知家を元気にしている自慢の家族をご紹介します。

南海トラフ地震の際には最大で34mもの巨大な津波が襲うと予想される黒潮町で、知的障害者の支援を行っている大方誠心園の森本施設長に、災害時における要配慮者への支援について伺いました。

炊き出し訓練などを行う中で交流を深めることができた一方、地域の方と施設の職員との役割分担をどうするかといった課題も見つかりました。

大規模な災害で陸路や海路が寸断されると、必要な支援がなかなか行き届かない場合があります。また、施設の職員やその家族も被災する可能性がありますので、人材の確保も大きな課題となります。そこで頼りになるのが、地域の方々の力です。今後も今回のような訓練を繰り返すことで、地域の皆さんとの

県立施設 INFORMATION のご案内

【開館時間】9時～17時

高校生以下は無料

※のいち動物公園は9時30分～17時
※最終入館が閉館30～60分前までの施設もあります。

◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者(1人)は入館無料。高知県・高知市長寿者手帳をお持ちの方は入館無料。手帳は原本をお持ちください。企画展は観覧料が必要な場合があります。

土佐山内家宝物資料館

高知市鷹匠町2-4-26
TEL/FAX 088-873-0406
入館料:300円
休館日:会期中無休

●特設展「わき出づる歴史～長帳の世界～」展

日 10月3日(金)～12月7日(日)
「長帳」といわれる約15,000点の古文書が綴じられた帳簿から江戸時代を中心とした迫力ある歴史の数々を紹介します。



●工作講座
「紙を綴る～和綴じ帳づくり～」

日 10月19日(日)14時～16時
伝統的な道具と作り方で、和綴じ仕立てのメモ帳を作ります。
所 山内会館(当館に隣接) 料 600円
数 先着20人(筆記用具を要持参)
申込方法 電話・ハガキ・FAX

文学館

高知市丸ノ内1-1-20
TEL 088-822-0231
観覧料:360円(常設展のみ)
休館日:年中無休(年末年始は除く)

●中脇初枝展
～ちゃあちゃんの里帰り～

日 11月3日(月・祝)まで
料 500円(常設展含む)

●中脇初枝さん記念対談

日 10月26日(日)14時～15時30分
中脇初枝さんと当館館長によるトークイベントを開催します。
料 500円(常設展含む)
数 先着100人
申込方法 電話・文学館受付

美術館

高知市高須353-2
TEL 088-866-8000
休館日:会期中無休

●石元泰博展示室オープン記念
石元泰博写真展
～この素晴らしき世界 1期～

日 10月12日(日)～12月7日(日)
高知ゆかりの写真家・石元泰博さんの作品の展示室が10月12日にオープン!これを記念して、代表作を中心に紹介します。

●没後50年 石川寅治展

日 10月22日(水)～12月14日(日)
県出身の洋画家・石川寅治の没後50年を記念して、初期から晩年までの画業をたどります。

●アーティスト・イン・レジデンス2014&公演ビリー・カウイー
映像上映

日 11月3日(月・祝)11時～16時
当館の開館記念日に、美術館ホールで3D映像を上映。
料 無料(出入り自由)

坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001
入館料:500円
休館日:年中無休

●「幕末維新期の書画と写真」展

日 10月4日(土)～平成27年1月16日(金)
後藤象二郎ら幕末に活躍した人々の書画や写真を展示。



歴史民俗資料館

南国市岡豊町八幡1099-1
TEL 088-862-2211
観覧料:510円(特別展開催時)
休館日:10月は無休(長宗我部展示室は10月1日～10日に展示替えのため休室)

●高知・岡山文化交流事業
特別展「長宗我部氏と宇喜多氏」

日 10月11日(土)～12月7日(日)



紅糸威二枚胴具足(伝長宗我部信親所用)雪隠寺蔵

●講座・展示解説
「長宗我部氏と宇喜多氏」

日 10月19日(日)14時～16時
岡山県立博物館の内池英樹さんと当館の学芸員による講座と展示品の解説を行います。

料 無料(要観覧料)
数 先着150人
申込方法 電話・FAX・メール

●講演会「天下人と長宗我部元親」

日 11月8日(土)14時～16時
高知大学教授・津野倫明さんに元親とその時代の天下人についてお話しいただきます。

料 無料(要観覧料)
数 先着150人
申込方法 電話・FAX・メール
Fax 088-862-2110
E rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

のいち動物公園

香南市野市町大谷738
TEL 0887-56-3509
入園料:460円
休園日:10月6日、14日、20日、27日

●開園記念日イベント

日 11月1日(土)～3日(月・祝)
開園記念日の3日は入園料無料。

●婚活イベント
「のいち de ZOO婚活」参加者募集

日 11月8日(土)10時～16時(受付9時30分から)※雨天決行
料 入園料込み2,500円(前日・当日のキャンセルは飲食代をお支払いいただきます)
数 男女各20人(申込多数の場合は抽選)
募集年齢 25歳～40歳
申込期限 10月26日(日)
申込 高知法人会 青い鳥
Tel 088-884-4480

牧野植物園

高知市五台山4200-6
TEL 088-882-2601
入園料:720円
休園日:年中無休(年末年始は除く)

●五台山花絵巻 五ノ巻・秋
「山のにぎわい花血鉢」

日 10月11日(土)～11月25日(火)
土佐のおもてなしの心を花で表現する花血鉢が秋の装いとなって登場。会期中は講演会や野点など多彩なイベントを開催します。

●植物からの贈りものシリーズ
第6回「天然ゴムのできるまで」

日 10月11日(土)～平成27年2月8日(日)
植物的、社会的視点から天然ゴムの原料・パラゴムノキを紹介。

広告

私の毎日を輝かせてくれる!
そんな学研の先生になりませんか?



説明会実施中!

説明会に参加された方全員に
学研の書籍プレゼント

※プレゼントの内容は変わる可能性があります。

説明会日程

下記以外の日程でも、問合せに応じて、個別に随時説明会を開催致します。お気軽にお問合せください。

日程	時間	会場
10月10日(金) 教材展示説明会	10:00～12:00	高知市文化プラザ かるぼーと (9F第3学習室) 高知市九反田2-1
	13:30～15:30	特典駐車場代金を負担します。 認め印をご持参ください。
10月14日(火)	10:00～12:00 13:30～15:30	学研教室 高知事務局 高知市北本町1-10-31 高知八州ビル6階
10月15日(水)	10:00～12:00 13:30～15:30	学研教室 高知事務局 高知市北本町1-10-31 高知八州ビル6階
10月17日(金)	10:00～16:00	安芸市・室戸市 個別対応致します。お問い合わせください。
10月20日(月)	10:00～12:00	学研教室 高知事務局 高知市北本町1-10-31 高知八州ビル6階
	13:30～15:30	

学研教室の
先生募集!!

◎説明会のお申し込み、お問い合わせは
0120-889-100

Facebookで情報発信中!

学研教室 高知事務局
Facebookページ



学研教室
幼児/算数・数学/国語/英語

県人口 総数:738,458人
(前月比)-323人

男性 347,091人
(前月比)-126人

女性 391,367人
(前月比)-197人

世帯数 321,756世帯
(前月比)+86世帯

8月1日現在の高知県推計人口
(県庁統計課)

再生紙を使用しています